

関係者の皆様

たちばなの園白系台  
施設長 漆原尚幸

## 新型コロナウイルス検査の陽性者及び疥癬感染者の発生状況について(第1報)

日頃から、当施設の事業運営にご協力いただいておりますこと、感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、下記のとおり、当施設の職員2名及びご利用者1名に、新型コロナウイルス抗原検査陽性の結果が判明するとともに、ご利用者1名が角化型疥癬並びに他のご利用者3名及び職員7名が普通の疥癬に感染しました。

これらの情報を関係者の皆様と共有することにより、適切なお対応にお役立ていただけますよう、取り急ぎお知らせします。

### 記

#### I 新型コロナウイルスの感染状況について

##### 1 当施設の抗原検査結果で陽性が判明した状況

11月29日(火)、2階職員1名が抗原検査で陽性が判明しました。直ちに同階ご利用者及び職員全員に抗原検査を実施し全員陰性でしたが、同階の空調等の感染対策を講じました。

30日、発熱された個室のご利用者に抗原検査を行ったところ陽性が判明し、本日1日職員1名が抗原検査で陽性が判明しました。この職員が30日3階で勤務していたため、3階のご利用者及び職員全員に抗原検査を行い、全員陰性でした。

##### 2 本件の対策について

ショートを退所されたご利用者及びケアマネ様に本件報告を行い、また12月3日(土)まで2階及び3階の全ご利用者及び職員に1日1回抗原検査を実施します。さらに手指消毒等の徹底や加湿を含めた空調設備の一層の活用のほか、ご利用者及び職員全員の検温、体調の確認を行い、異常の場合は追加で抗原検査を行うことなどにより感染者の早期発見及び早期対応等に努めます。

#### II 疥癬の感染状況について

##### 1 感染状況について

25日、角化型疥癬に感染しているご利用者1名が4階で確認され、全階のご利用者及び職員全員を確認したところ、疑いのある方を含め他のご利用者3名及び職員7名計11名に普通の疥癬に感染しました。

##### 2 本件の対策について

29日までに、感染があった3階及び4階のご利用者及び職員全員に、イベルメクチンの服用若しくはフェトリンローションの塗布、関係職員の防護ガウン及びゴム手袋の装着、熱湯消毒又は殺虫剤のこまめな清掃等の対策を講じ、快方に向かっています。

#### III 今後の感染対策としての事業の継続について

当施設のショートは、2階14床で、また2階、3階又は4階では空床利用により実施しています。現在ご利用いただいている方はご意向を確認した上で、感染対策を実施している間、ご利用を継続するか、退所される場合は抗原検査を実施いたします。今後ご利用予定の方につきましても、新型コロナウイルス及び疥癬の感染状況をご説明の上、ご判断いただきます。

以上

<本件のお問合せ先> たちばなの園白系台(電話:042-358-0221)

特養(定員86名)・ 廣田 ショート(定員14名)・・・ 佐藤 居宅支援事業・ 長谷川